

Developers Summit 2023

「ITエンジニア本大賞2023」プレゼン大会

『エンジニアリングマネージャーのしごと』

2023/2/9

株式会社アトラクタ 永瀬美穂 (@miholovesq)



miholovesq

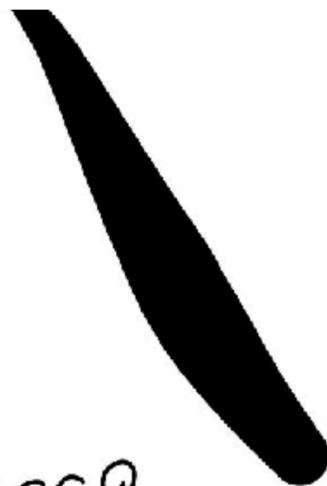


オライリ-ジャパンより
好評発売中!!

恐ろしく下手くそな馬の絵が描かれており、
その下に何か書いてあります



miholoves?



オライリ-ジャパンより
好評発売中!!

よし
よし

「アリンゴ」
の
しごと



miholoves?

オライリ-ジャパンより
好評発売中!!

『エンジニアリングマネージャーのしごと』



- ❖ 訳者: 吉羽 龍太郎、永瀬 美穂、原田 駿郎、竹葉 美沙
- ❖ 出版社: オライリー・ジャパン
- ❖ 発売日: 2022-08-26
- ❖ 単行本(ソフトカバー): 376ページ
- ❖ ISBN-13: 9784873119946
- ❖ 原書:
James Stanier, "Become an Effective Software Engineering Manager"

読者の声(恣意的な抜粋)

- ❖ よろヒヒーん #とは
- ❖ 「こんにちは!よろヒヒーん」の原文が気になって読み進められない #エンジニアリングマネージャーのしごと
- ❖ 社内Slackに #よろヒヒーん チャンネルを作ってemojiも出荷したが、さて原文は…?
- ❖ 「よろヒヒーん!」が原著でどう表現されているのか気になる

「よろヒヒーソ」🐎

“Hello new *neigh*-bor!”

- ❖ “neigh”と“neighbor”をかけた高度なダジャレ
 - ❖ neigh: 馬がいなく、馬のいななき
 - ❖ neighbor: 隣人
- ❖ エンジニアリングマネージャーとして採用された主人公が、入社初日に受ける洗礼「こんにちは! よろヒヒーソ」

『エンジニアリングマネージャーのしごと』



- ❖ テック業界は「スキルの危機」に瀕している
- ❖ 元々コードを書いたり現場にいたい人がほとんど
- ❖ 給料を上げるためにしかたなくマネージャーになる人もいる
- ❖ 十分な準備もなく正式な教育もないままマネージャーになっても何をどうしていいかわからない
- ❖ 主人公のエピソードを各章の導入部に配置
- ❖ 筆者が主人公にアドバイス

主人公のエピソード

- ❖ 入社初日に文化の違いに戸惑い、自分の無能がバレるのではないかと恐怖する
- ❖ 仕事が山のように降ってきて混乱する
- ❖ チームや上司とどうコミュニケーションしたらよいか悩む
- ❖ 1on1で何を話したらいいかわからなくてググる
- ❖ 評価面談が苦手で気が重い
- ❖ どうすればいい採用ができるかわからない
- ❖ 部下が辞めると言い出した
- ❖ 部下に退職勧告をしなければいけない
- ❖ 同僚マネージャーが社内の人気者でうらやましい
- ❖ 人間の本性を目の当たりにして「人間って難しい」と思う
- ❖ 自分のチームのプロジェクトがトラブって会社に説明を求められる
- ❖ 誰にどこまで情報共有したらいいかわからない
- ❖ 休めと言われても休み方がわからないし必要性も感じない
- ❖ チームが技術的な問題を抱えているのに助け合う仕組みがない
- ❖ キャリアアップのためにマネージャーになったが本当はコードを書いていた
- ❖ ダイバーシティやインクルージョン、リモートワークやワークライフバランスなどの価値観のアップデートが必要だと感じる
- ❖ 大企業のマネージャーよりスタートアップがうらやましい
- ❖ 5年後10年後にどうなっているか不安に思う

著者によるアドバイス

- ❖ 具体的なツールやプラクティスの紹介
- ❖ エクササイズ「やってみよう」
- ❖ 著者によるアドバイスが気になりますよね？
続きは本書をお読みください！



最終章に書かれていること

- ❖ 「将来あなたと同じような道を選びたい他の人を助けられる最高のポジションにいます」
- ❖ 「きつとうまくいきますよ」